

Information of Kagamifuchi

2024. 6. 19

新潟市立鏡淵小学校

6月3日 全校朝会 校長講話より

よく見て 考え 話し合う

6月になりました。特別支援学級1組さんの廊下にかわいいアジサイの絵があります。この時期にぴったりのすてきな絵ですね。今日の話の最初と終わりに3枚ずつ紹介させてください、特支1組の皆さん、先生たちと一緒に頑張って描いていましたね。



6月の
全校朝会



先日の校内持久走記録会に向け、皆さんは、体育の時間や休み時間なども使って練習に取り組んでいました。自分のめあてに向かって最後まで力を出し切る姿、友達の頑張りを応援する気持ち、とてもすばらしかったです。自分の目標に向かって頑張った経験は、走る力が高まるだけでなく、これからの皆さんの心の成長にもつながっていくものです。5月の頑張りをぜひ、これからの学習や活動につなげていってください。

私は皆さんの学習や活動の様子を見てみたいと思って時々、教室に入らせてもらっています。皆さんが先生方と楽しそうに勉強をしたり、一生懸命に考えたりしている姿を見て、いつも嬉しく思っています。

さて、これからスクリーンに数枚、写真を映します。何の写真か分かるでしょうか。

(猫の写真を画像編集で「白黒を強調」したものを提示)

答えは「座っている猫」です。このような写真は、「脳トレ」などでよく使われます。じっと見て静かに考えていると、何の写真か分かるかもしれません。

別の動物を映してみます。

(キリンの写真を提示 → 同じ写真を画像編集で「白黒を強調」したものを提示)

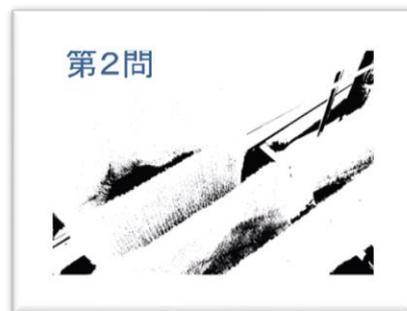
元の写真を見てから「白黒写真」を見ると、すぐに答えが分かりますね。

では、これから問題を5つ出します。何の写真か、よく見て静かに考えてみましょう。

その前に、皆さんにお願いをします。分からないことを一生懸命に考えている時間は、自分にとっても友達にとっても「幸せな時間」であり、「成長できる時間」です。「分からない」「え～、何だろう」などと大きな声を出すことは、考えている友達に対して失礼になります。また、自分がひらめいたからと言って、すぐに答えを言ってしまうと、それは「友達の幸せな時間、成長できる時間」をとってしまうことになります。

今、お願いをしたことをしっかり守り、よく見て、よく考えてくださいね。

- ※ 第1～3問は、分かったら静かに手を挙げる。
- ※ 第4～5問は、近くの友達と小声で相談して考える。
 - (第1問 笹を食べているパンダ)
 - (第2問 廊下に干してある雑巾)
 - (第3問 離陸前の飛行機から見た外の景色)
 - (第4問 寝ている小さな子を足元から見たもの)
 - (第5問 長靴をはいた子の足元)



「あれ、これは何だろう」と考えたり、「どう思う？それはどうして？」と相談したりすることは、皆さんも普段の学習でよくやっていると思います。「自分でじっくりと考えること」、そして「お互いの考えを出し合うこと」で、よりよい考え方や方法に気付くことができますね。

もう1枚、写真を映します。

(ライオンの写真を提示)

→ その写真を「白黒強調」に加工したものを提示)

最初のキリンと同じで、答えを知ってから「脳トレ写真」を見ると、もうライオンにしか見えませんね。

さっきの問題①～⑤をもう一度、映します。(問題①～⑤を再度、提示)

もう、パンダや雑巾、飛行機、小さな子、長靴としか思えませんよね。

「わかった！OOだ！」

↓

「こうだ！」と思ったことや、決めたやり方を自分でふり返って、変えていくのはむずかしい…

↓

ふだんの友達とのかかわりの中で

本当にこれでいいのかなあ

もっと別の考え方も

あるんじゃないかな

人間の脳は「分かったぞ！」「これがいいやり方なんだ！」と一旦、思うと、その考えを自分では、なかなか変えることはできないのだそうです。

だから、皆さんには普段の学習や生活の中で、友達や先生と一緒に「本当にこれでいいの？」「もっといい方法があるかも…」と話し合い、よりよい考えをつくってほしいと思います。

そして、やってみた結果を振り返って「次はどのようなのがよいのかな」と考えてほしいと思います。このことも、鏡淵小学校がずっと目指してきている「高め合う子」の姿の一つです。

今日の午後、校長室の戸のところに別の「脳トレ写真」を貼っておきます。「別の問題も考えてみたいな」と思う人は、ぜひ挑戦してみてください。

まずは、自分でじっくりと考えて、それから友達と小さな声で相談してみてくださいね。

